

8月	矢作川 愛護モニター報告	モニター区間	矢作川：左右岸0.0km～7.0km 管轄出張所：安城出張所
実施日	令和4年8月5日	実施区間	棚尾橋・中畑橋間を時計回り散策

自宅から自転車で棚尾橋右岸まで行き、そこから徒歩で上流中畑橋を渡り一周しました。前日雨でしたが、河川水量はまだ少しでした。散策中ホーホケキョと鶯のさえずりを2回聞き、ツバメも一匹見られ雨上がりのためか堤防の緑が鮮やかでしっとりしていた。歩きながら河川関連施設などを撮影しました。



「ここは河川管理用の道路」の看板↑
クルマは棚尾橋から来てここで折り返し堤内地側に降りられる。

「一般の車両の通行を禁止」の看板

河川愛護モニター

8月	矢作川 愛護モニター報告	モニター区間	矢作川：左右岸0.0km～7.0km 管轄出張所：安城出張所
実施日	令和4年8月5日	実施区間	棚尾橋・中畑橋間を時計回り散策

階段施設前後の視線誘導標4本



高水敷きに降りられる階段施設、3ヶ所あり



棚尾橋付近の水位などを常時監視しているライブカメラ。パソコン・スマホから見られます。ライブカメラを見たときに、河川の増水判断ができるように橋脚に危険度を色分けして欲しいです。



廃線された旧三河線跡地(碧南側)を望む



廃線された旧三河線跡地(西尾側)を望む



旧三河線は矢作川を渡るため高い場所を走るのので盛り土区間が長く敷地幅も広い。

8月	矢作川 愛護モニター報告	モニター区間	矢作川：左右岸0.0km～7.0km 管轄出張所：安城出張所
実施日	令和4年8月5日	実施区間	棚尾橋・中畑橋間を時計回り散策

河口より200メートル毎の測定標が設置されており、場所の特定が容易にできます。

1キロメートル増す毎に赤色標識にしており、認識しやすい工夫がされています。



左岸側に平坂幹線水路中畑暗渠浜田樋門非常用ゲートがありました。どのような目的のものでしょうか。径間1.400m×高さ1.000m農林水産省の銘板が設置されています。



←「ごみ等の投棄禁止」の看板

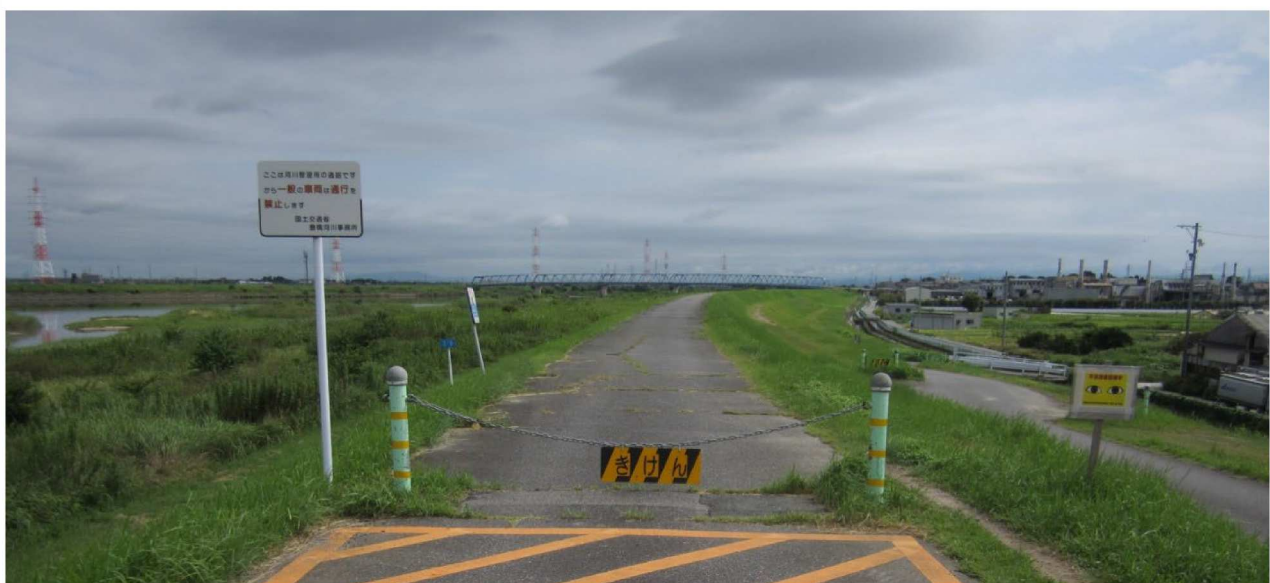
↑「あぶない・このちかくであそばない」看板

↑「監視カメラ作動中・ごみの不法投棄禁止」の看板

河川愛護モニター

8月	矢作川 愛護モニター報告	モニター区間	矢作川：左右岸0.0km～7.0km 管轄出張所：安城出張所
実施日	令和4年8月5日	実施区間	棚尾橋・中畑橋間を時計回り散策

棚尾橋と中畑橋間の両岸は各種看板を使い注意喚起しており現状では適切な維持管理がされていきました。



河川愛護モニター

8月	矢作川 愛護モニター報告	モニター区間	矢作川：左右岸0.0km～7.0km 管轄出張所：安城出張所
実施日	令和4年8月5日	実施区間	棚尾橋・中畑橋間を時計回り散策

毎年日本のどこかで大型化している台風被害や線状降水帯による大雨被害で災害を受けています。被災地での言葉に「こんなことは生まれて初めて」とか「今までに経験したことがない」と発言されています。当地域も例外ではありません、天井川で破堤すれば甚大な被害が発生します。早急に河川の浚渫を計画的にお願いしたいです。

